

しゃかいかじゆうけんきゅう ちょうせん  
**社会科自由研究に挑戦しよう！**



シジ丸

今年も2部門で行うよ！  
 どちらに応募するかは、君しだい！



家康くん

いっばんぶもん  
**一般部門**

生活の中の身近なきもんについて  
 調べ、考え、まとめよう！授業での  
 はてな？に挑戦するのもいいね！

いえやすぶもん  
**家康部門**

大河ドラマ放送中！  
 浜松ゆかりの英雄、徳川家康に  
 ついて調べ、考え、まとめよう！

けんきゅう  
**一般部門研究テーマ例**

(昨年度の金賞作品より一部抜粋)

**3・4年**

- ・ひいおじいちゃんの100年のれきし
- ・下水道のすがた～縁の下の力持ち～
- ・ぼくたちの町の防災について
- ・きかく外野菜をすくうために
- ・すごいぞ天竜川～統一枚の写真から～

**5・6年**

- ・遠州織物 広げたい地元産業
- ・縄文土器の研究
- ・日本の酪農～北海道の酪農の現状～
- ・奥山線の研究～過去・現在・未来～
- ・食品ロスからSDGsを考える

けんきゅう  
**家康部門研究テーマ例**

(昨年度の金賞作品より一部抜粋)

**3・4年**

- ・一日徳川家康体験
- ・どうして天下統一できたの？家康の足あとめぐり
- ・関ヶ原の地を歩いてみよう
- ・三方原の戦いやその伝説について

**5・6年**

- ・家康と食べ物のひみつ
- ・久能山東照宮～家康との関係～
- ・関ヶ原の戦いとは何だったのか
- ・どうだったんだ？家康～苦労した若き大名から天下人へ～

今年も、どちらの部門でも応募者全員に参加賞が出るよ！

**応募のきまり**

- ① どちらの部門も、**A4サイズのノートやファイル**などにまとめましょう。
- ② 応募票に、**どちらの部門に応募するか○をつけましょう。**
- ③ 兄弟姉妹や友達といっしょに取り組むときには、応募票に取り組んだ人全員の名前を書きましょう。

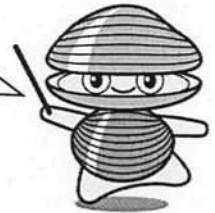


ナウミン



Yes!  
 家康プロジェクト浜松

## こんな時どうする？ 自由研究 Q&A



Q：研究テーマが決まりません。どうやって決めたらよいですか？

A：授業や生活の中で「なぜ？」「もっと知りたい！」と思ったことをテーマにしてみましょう。例えば、教科書を開いて興味や疑問があるページについてくわしく調べたり、新聞やテレビのニュースであつかわれたことをテーマにしたりするのもよいですね。3・4年生なら「家の人の仕事」や「好きな〇〇がどうやってできるのか。」5・6年生なら「地域の農業、工業」や「地域の歴史」など、授業で取り組んだことを住んでいる地域におきかえてみるのもいいですね。

Q：調べ方にはどのような方法がありますか？

A：実際に訪れて調べる、体験する、くわしい人にインタビューする、本を読むなどがあります。インターネットは、大まかな内容を調べたり、どこに行けばくわしくわかるのかを調べたりする時に使うとよいですね。

Q：まとめ方の工夫を教えてください。

A：文章だけでなく、写真やイラストを用いたり、グラフや年表にまとめ直したりしてみましょう。集めた情報を比べて、似ている所や違う所を見つけることや、自分の知っていることと結びつけて自分の考えをまとめることにも挑戦してみてください。教科書の中にもまとめ方のヒントがありますよ。

Q：研究を深めるためのポイントを教えてください。

A：1つ目は、調べる方法を組み合わせることです。本やインターネットで調べたことが本当か、実際に訪れて確かめたり、くわしい人にインタビューしたりしてみましょう。2つ目は、色々な人の立場から調べたり、考えたりすることです。例えば、食品について調べるなら、つくる人・運ぶ人・売る人・買う人などの立場から考えると深まりますよ。3つ目は、研究中に「あれ？」と思ったことをさらに調べることです。調べれば調べるほど、たくさんの「なるほど！」に出会えるかもしれません。

Q：先生たちが、これはすごい！と思った研究があったら教えてください。

A：「天竜川のごみの量の研究」では実際に上流、下流に行ってゴミの採集をした研究がありました。古墳めぐりでは、実際に石室に入って調査をした友達もいましたよ。本を読むだけでなく、実際に見たり、聞いたり、そして触れたりしながら研究を進めてみてください。

今年初めて自由研究に取り組むという人や、まとめ方がわからないという人は、各学校の社会科担当の先生が、まとめ方の参考となるワークシートをもっていますので、そちらも活用してみてください。



あなたの挑戦を  
待っています！